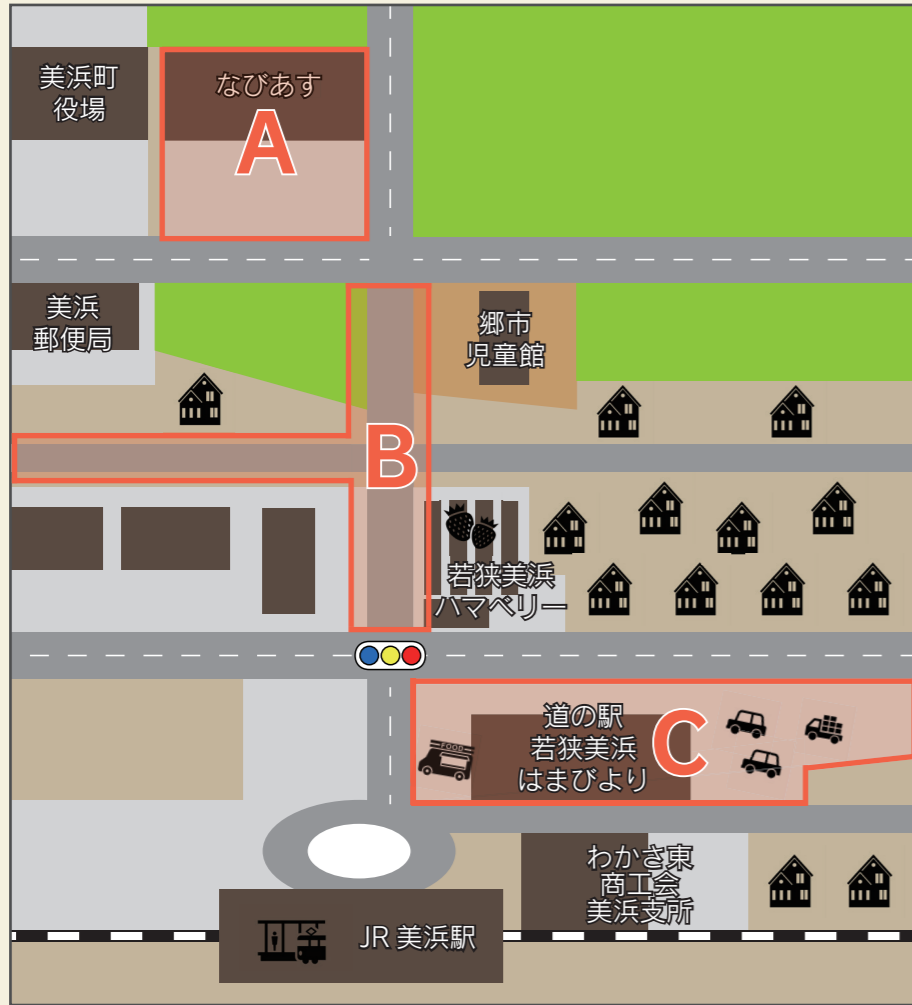


美浜つながるフェスタを開催します！



町では、生涯学習センターなびあすと本年6月にオープンした道の駅若狭美浜はまびよりを繋ぐことで生まれる新たな可能性に着目し、人やモノ、コト、特産、魅力、商店、サービス等を縦横無尽に掛け合わせ、繋げるにより更なる活性化へのきっかけとなるイベントとして「美浜つながるフェスタ」を開催します。

10月28日から11月12日の間、次のとおり3つの会場で開催しますので、皆様お誘い合わせの上、お越しください。

イベントの詳細は、二次元コードからご確認ください。



イベント内容

第1弾
なびあすアートフェスタ2023
文化交流祭

会場 A

日時 10月28日(土)～11月5日(日)

内容
・オープニングイベント
・なびあすファンクラブ開設記念「iroriコンサート」
・展示部門、体験部門、ステージ発表

問 町生涯学習推進課(担当・田中) ☎32-1212

第1弾コラボイベント
みはまシナプスプロジェクト×
北陸新幹線敦賀開業記念イベント

会場 B

日時 11月3日(金・祝)～4日(土)

内容
・子どもの駄菓子屋、スタンプラリー、郷市商店街、キッチンカー
・「B-1グランプリ」ゴールドグランプリ獲得団体出展(3店舗)
・北陸新幹線PRコーナー(ミニトレイン)

問 町まちづくり推進課(担当・藤田) ☎32-6701

第2弾
はまなびフェスタ2023

会場 A・B・C

日時 11月11日(土)～12日(日)

内容
・地元住民によるふるまい
・各種団体による出店、販売
・キッチンカーの出店
・ステージイベント
・夜の屋台村
・人力車体験、ミニトレイン体験

問 町産業政策課(担当・畠中/平城) ☎32-6706



第2弾コラボイベント
なびゲールランド

会場 A

日時 11月11日(土)～12日(日)

内容
・eスポーツ体験
・ヘルスケア体験
・ボードゲーム
・ワークショップ体験
・謎解き
・麻雀大会
・ステージイベント
・Art Foxによる古着
・クラフトマーケット
・フリーマーケット

問 町生涯学習推進課(担当・萩原) ☎32-1212



わたしの夢、語ります

石丸 ひなの さん 美浜中央小学校 6年 (河原市)

いつまでも がんばる

私の夢は、百人一首のクイーンになることです。クイーンとは、日本で一番強い百人一首の女性選手に与えられる称号です。

私は、3歳の時に百人一首を始めました。クイーンになりたいと思ったきっかけは、私に百人一首を教えてくれているお父さんの影響です。お父さんは、百人一首が強く、いつもアドバイスをしてくれます。私が百人一首を頑張っているのは、そんなお父さんのおかげです。

今は、ライバルに勝てるように努力しています。クイーンになるために、自分の強みを生かして、これからも頑張ります。



CONTENTS 目次 広報みはま2023年11月号

- 2 私の夢、語ります／表紙の写真／目次
- 3 美浜つながるフェスタを開催します！
- 4 令和4年度 美浜町の決算報告
- 10 第36回美浜町民レガッタ
- 12 加藤浩氏が美浜町教育長に就任
美浜町のニュース 令和5年度美浜町防災訓練(東地区)
- 13 みはまシナプスプロジェクト
～美浜町公設塾「放課後教室サン」開校～
- 14 まちウォッチング
美浜町小学校陸上運動発表会／戦没者追悼式／交通安全茶屋 他
- 16 美浜発電所の状況について
- 17 情報BOX
ハピラインふくいのファンクラブ会員を募集します 他
- 21 ふるさと昔よもやま話139／文芸欄
- 22 すこやか放送局
- 24 ハートフル広場
はじめてバスデー／町人さん／慶弔／人口の動き／広報クイズ 他
- 26 ぐらしのカレンダー

- 表紙の写真 -



10月12日に大谷原で行われたせせらぎ保育園の園児による芋掘りです。

参加した園児たちは、春に自分たちで苗植えをしたさつまいもを次々に掘り起こし「このおいも、大きい！」等と歓声をあげながら、収穫の喜びを感じていました。

用語説明

歳入

- ①町税…町民税、固定資産税、軽自動車税等、町に納められる税金
- ②分担金及び負担金…一定の事業により特別な利益を受ける者からその事業に要する経費の全部または一部を受益に応じて徴収するお金
- ③使用料及び手数料
使用料…総合体育館等、公の施設の使用料等
手数料…税の証明や住民票の交付等の手数料
- ④寄附金…個人・団体から贈与されたお金
- ⑤繰入金…一般会計・特別会計・基金等の会計間で相互に資金運用するお金
- ⑥その他…財産収入、繰越金
- ⑦諸収入…ほかの収入科目に含まれない収入で、延滞金や預金利子、雑入等

- ⑧地方譲与税…地方揮発油譲与税、自動車重量譲与税、森林環境譲与税

- ⑨各種税交付金…利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、地方消費税交付金、環境性能割交付金

- ⑩その他交付金…地方特例交付金、交通安全対策特別交付金

- ⑪地方交付税…地方公共団体が一定水準の行政サービスを提供できるよう、財政状況に応じて国から交付されるお金

- ⑫国庫支出金…国が公益性を認め、その事業を実施するために国から交付されるお金

- ⑬県支出金…市町村の特定の事業等の経費に対して県から交付されるお金

- ⑭町債…各事業を行うために町が借り入れるお金

歳出

- ①議会費…議会活動にかかる経費

- ②総務費…自治振興、広報、戸籍、統計、選挙等にかかる経費

- ③民生費…児童福祉・障がい者への福祉サービスや老人福祉の増進、保育園の管理・運営にかかる経費

- ④衛生費…保健衛生、ごみ処理等、衛生的な生活のためにかかる経費

- ⑤労働費…労働者への貸付等にかかる経費

- ⑥農林水産業費…農林水産業の施設整備・振興や農業委員会の運営にかかる経費

- ⑦商工費…中小企業の振興育成・雇用促進、観光振興にかかる経費

- ⑧土木費…道路・橋・河川・町営住宅の管理や都市計画にかかる経費

- ⑨消防費…消防署や水防・防災対策にかかる経費

- ⑩教育費…小中学校の管理・運営、体育施設の管理運営、社会教育、学校給食にかかる経費

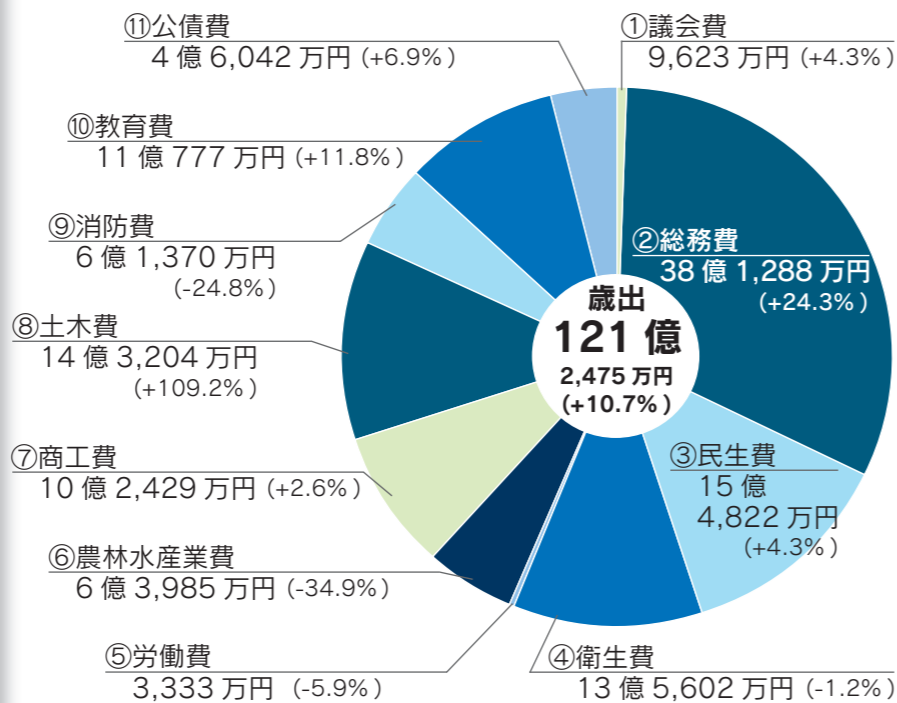
- ⑪公債費…地方債の元金及び利子の支払いにかかる経費

美浜町の3種類の会計

町には、お金を出し入れするために3種類の会計があります。

- ① **一般会計**
町の基本的な行政サービスを行うために必要なお金を出し入れする会計で、通常はこの会計にお金を入れたり、そこから払ったりしています。(4~5頁)
- ② **特別会計**
特定の事業を行うために必要なお金を出し入れする会計です。「診療所事業」や「国民健康保険事業」等の10の会計があります。(6頁)
- ③ **企業会計**
一般の会社と同じ会計方式をとる会計です。現在、町には「上水道事業会計」という会計があります。(6頁)

歳出 ※ () は対前年比



町民1人あたりに使われたお金 **約136万円**
(令和5年3月31日時点の人口8,920人で計算)

道の駅、ケーブルテレビ、ライクセンター関連事業に伴う増額

和4年度一般会計の歳出決算額は、121億2,475万円、前年度と比較すると、11億7,068万円の増額となりました。

主な事業内容として、総務費ではケーブルテレビ施設更新事業の実施や財政調整基金積立及び庁舎改修基金積立、土木費では美浜町スマートコンパクトシティ魅力創造拠点化事業の本格化、商工費では三方五湖ゾーン整備事業が挙げられます。

一方、農林水産業費や消防費では、前年度に農業人材育成拠点整備事業や防災行政無線整備事業等の大型事業が完了し、令和4年度は同規模の事業が行われなかったことに伴い減額となりました。

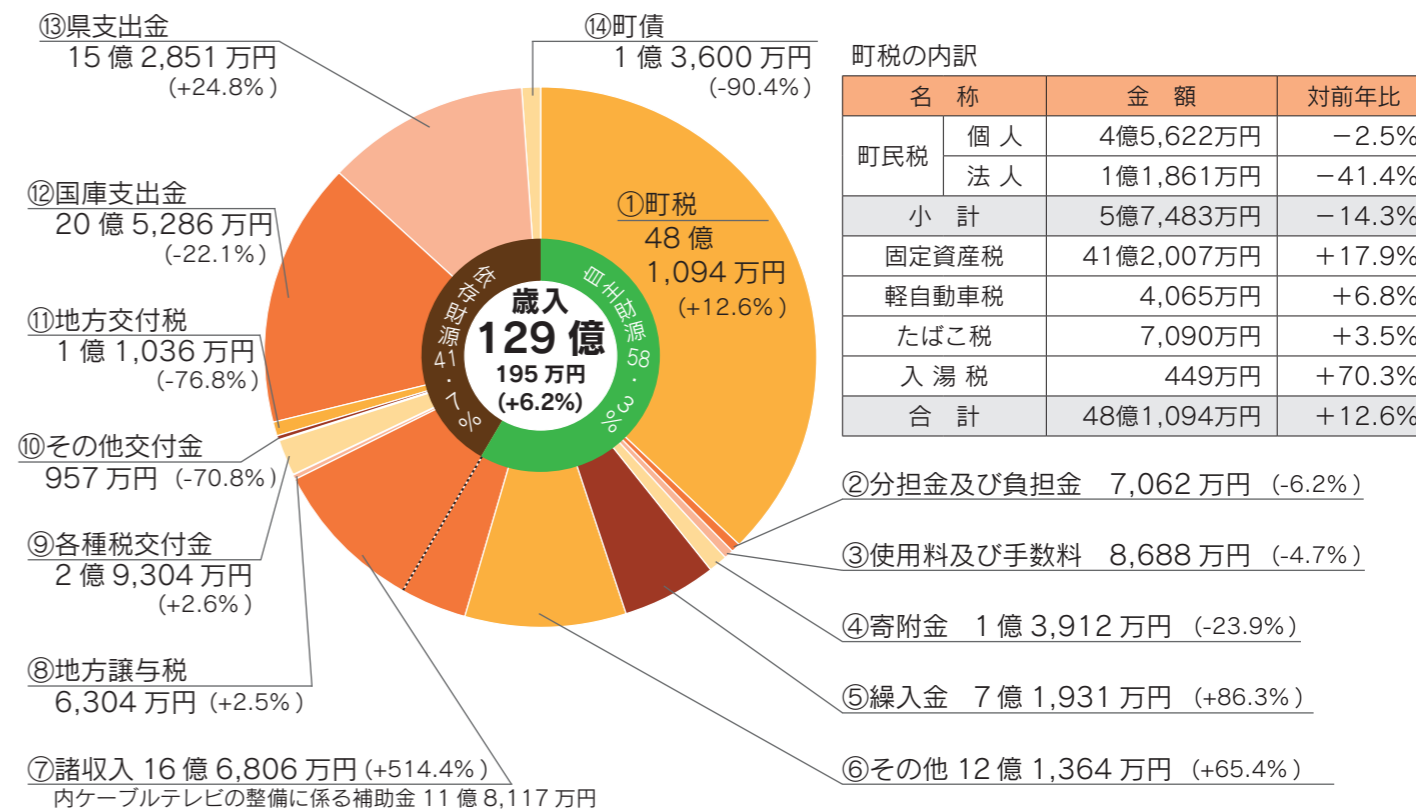
令和4年度美浜町の決算報告

8月30日から9月21日にかけて開催された令和5年第5回町議会定例会で、令和4年度の決算が認定されました。

今月号では、令和4年度に皆さんから納められた税金や国または県からの収入がどのように使われたのかを報告します。

一般会計 実際の決算額は円単位ですが、分かりやすくするために万円単位で表示しています。

歳入 ※ () は対前年比



町税の内訳

名称	金額	対前年比	
町民税	個人	4億5,622万円	-2.5%
	法人	1億1,861万円	-41.4%
小計	5億7,483万円	-14.3%	
固定資産税	41億2,007万円	+17.9%	
軽自動車税	4,065万円	+6.8%	
たばこ税	7,090万円	+3.5%	
入湯税	449万円	+70.3%	
合計	48億1,094万円	+12.6%	

町税の増収により普通交付税は不交付

和4年度一般会計の歳入決算額は、129億1,955万円、前年度と比較すると、7億5,452万円の増収となりました。

主な要因としては、町内企業の設備投資による固定資産税(町税)の増収やケーブルテレビの整備等に補助金を充当したことなどで諸収入が増加したこと等が挙げられます。

一方で、国からの普通交付税が基準財政収入額の増加により不交付となったほか、町の借金である町債では、前年度と比較し、対象となる大型事業が減少したことに伴い減額となりました。

自主財源は全体の約6割

一般会計の歳入は、町民の皆さんから納められた町税や町の施設を使った時に支払われる使用料等、町が自分の力で収入とした「自主財源」と、国や県から交付を受けた「依存財源」に分かれています。

その割合を見ると、自主財源が前年度比8.8割増の58.3%、依存財源が41.7%となっており、歳入の約4割を国、県から交付されるお金や町債等で賄っている状況です。

自主財源の割合が大きいほど、行政活動の自主性と安定性が確保できるため、町では、今後も町税等の自主財源を増やすための施策に積極的に取り組んでいきます。

各指標	健全 ←		→ 悪化
①実質赤字比率	黒字	15%	20% 黄信号
②連結実質赤字比率	黒字	20%	30% 赤信号
③実質公債費比率	7.6%	25%	35%
④将来負担比率	66.7%	美浜町の値	350% 黄信号
⑤資金不足比率	不足なし		20%

各指標の説明

①実質赤字比率
一般会計等（美浜町では一般会計、診療所事業、道路用地取得事業）の赤字から財政運営の深刻度をみる比率。美浜町では、一般会計等決算の実質収支（※2）が黒字となるため、比率は表記されません。

②連結実質赤字比率
すべての会計の赤字から財政運営の深刻度をみる比率。美浜町では、全会計の実質収支が黒字となるため、比率は表記されません。

③実質公債費比率
借金の返済負担の重さを示す比率。

④将来負担比率
町が抱える負債の残額から将来財政への圧迫をみる比率。

⑤資金不足比率
公営企業会計の資金不足額から経営状況の深刻度をみる比率。美浜町では、6会計とも資金不足がないため、比率は表記されません。

（※2）歳入総額から歳出総額を差し引き、更に、次年度に繰り越して行う事業に必要な財源を差し引いたもの。

美浜町の財政状況は健全です

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」では、4つの財政指標と、公営企業会計（美浜町では、上水道事業、簡易水道事業、集落排水処理事業、公共下水道事業、産業団地事業、住宅団地事業が該当）の資金不足比率で、自治体の財政状況をチェックすることになっています。

令和4年度の決算に基づく算定の結果、美浜町はいずれの指標も財政状況の悪化を示す基準値を下回っており、健全な財政が保たれています。

令和4年度の主な事業

美浜町スマートコンパクトシティ魅力創造拠点化事業

[事業費] 8億9,717万円

JR美浜駅からなびあすまでのにぎわいゾーンを整備するため、その核となる道の駅若狭美浜はまびよりの町整備エリアの工事や美浜駅前広場の改修工事、シェルター整備工事、自転車小屋設置工事を行いました。



町道駅前線道路改良事業

[事業費] 6,479万円

町道美浜駅前線の旧国道からなびあすまでの区間で、街歩きを楽しめるような心地よいデザインの歩道を備えた道路に整備しました。

また、町道美浜駅前線の国道から旧国道までの区間の整備に備え、国道27号「美浜駅」交差点付近の一部用地買収を行いました。



特別会計

特別会計とは、特定の事業を行うために一般会計とは別に設けられている会計のことで、それぞれの会計が独自で収入・支出の経理をしています。町の特別会計は全部で10会計で、それぞれの決算額は次のとおりです。

会計	内容	歳入	歳出	差引額
診療所事業	東部診療所と丹生診療所を運営するための会計	1億1,699万円	1億1,046万円	653万円
国民健康保険事業	自営業の方や退職者等の医療費等を給付するための会計	12億3,963万円	11億3,115万円	1億848万円
後期高齢者医療事業	75歳以上の高齢者等の保険料を収納・納付するための会計	1億4,563万円	1億4,455万円	108万円
介護保険事業	高齢者の介護サービス、介護予防・生活支援等を行うための会計	12億3,227万円	10億9,953万円	1億3,274万円
簡易水道事業	簡易水道施設の整備・管理を行うための会計	2億5,460万円	2億4,979万円	481万円
集落排水処理事業	集落排水処理施設の整備・管理を行うための会計	3億8,678万円	3億8,650万円	28万円
公共下水道事業	公共下水道施設の整備・管理を行うための会計	5億4,330万円	5億3,050万円	1,280万円
産業団地事業	産業団地の整備等を行うための会計	665万円	237万円	428万円
住宅団地事業	住宅団地の整備や分譲促進を行うための会計	1億5,988万円	5,160万円	1億828万円
道路用地取得事業	国道27号交通安全事業にかかる道路用地取得を行うための会計	1億6,470万円	1億840万円	5,630万円

企業会計

企業会計は法律で設置が義務付けられている会計で、美浜町は、地方公営企業法の「水道の給水人口が5,000人を超える自治体」に該当するため、上水道施設の整備・管理を行う上水道事業会計を設けています。

会計	収入	支出	差引額	
上水道事業	収益的収支(水道料等での収支)	1億5,287万円	1億5,035万円	252万円
	資本的収支(施設建設等の収支)	1億168万円	1億4,958万円	-4,790万円(※1)

(※1) 資本的収支で不足した4,790万円は、将来、施設改修等のために保有している資金で補いました。

原子力発電所の立地に伴う交付金の活用状況

町には、原子力発電所が立地していることにより、国や県から「電源立地地域対策交付金」や「原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金」等が交付されています。町では、これらの交付金を活用して次のような事業を実施しました。

名称	内容	交付金額
電源立地地域対策交付金	町内公共施設の職員人件費や光熱水費、管理委託料、保育園の職員人件費、子どもの医療費助成、三方五湖ゾーンの整備等に活用しました。	9億7,554万円
原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金	老朽化した配水管布設替工事や上水道事業への統合に向けた配水管の布設工事、環境基本計画の改定、地球温暖化対策実行計画事務事業編の改定等を行いました。	3億1,390万円
広報・調査等交付金	原子力関連の広報誌等の発行や広報番組の放送、掲示板等の維持管理、町原子力環境安全監視委員会を開催し、美浜発電所の視察調査や情報収集等を行いました。	1,089万円

新型コロナウイルス感染症対策関連事業

町では、新型コロナウイルスの感染拡大防止や影響を受けた住民への支援として次のような事業を実施しました。

◎感染予防対策

■新型コロナウイルス予防事業

[事業費] 6,831万円

新型コロナウイルス感染症等の感染拡大防止のため、臨時予防接種（個別接種・集団接種）を行いました。また、コールセンターやWEB予約システムの運営、接種券の作成・郵送を行いました。



新型コロナワクチンの接種

◎住民支援

■住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業

[事業費] 5,250万円

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、さまざまな困難に直面した方々が速やかに生活の支援を受けられるよう、住民税非課税世帯等に対して、1世帯当たり10万円を支給しました。また、電力・ガス・食糧品等の価格高騰による負担増を踏まえ、1世帯当たり5万円を支給しました。

◎経済支援対策

■福井県経営安定資金利子補給事業

[事業費] 1,209万円

新型コロナウイルス感染症の影響により、福井県経営安定資金（新型コロナウイルス対策分）の融資を受けた町内中小企業者を対象に、町が全額利子補給を行いました。

■がんばる美浜人応援商品券発行事業

[事業費] 9,378万円

新型コロナウイルス感染症の影響や電気・ガソリン代等の高騰を踏まえ、地域における消費の喚起と日常生活への支援のため、全町民を対象に町内の店舗で利用できる商品券を1人1万円分発行しました。

■子育て世帯生活支援特別給付金給付事業

[事業費] 756万円

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、食糧費等の物価高騰に直面する低所得の子育て世帯を支援することを目的に、0歳から18歳の児童がいる低所得の子育て世帯に対し、児童1人当たり5万円を支給しました。

■「美し美浜の宿」お泊りキャンペーン事業

[事業費] 1,682万円

町内への宿泊旅行促進のため、県の「ふくいdeお得キャンペーン事業」に併せ、町内の宿泊施設において1泊（11,000円以上）した方1人につき2,000円の割引を実施しました。



↑がんばる美浜人応援商品券

■三方五湖ゾーン整備事業

[事業費] 5億2,422万円

北陸新幹線敦賀開業等を見据え、三方五湖観光の拠点となる美浜町レイクセンターに太陽光システムを導入するとともに、棧橋や駐車場等の整備、関連備品の購入を行いました。

また、電池推進遊覧船が浦見川を安全に航行するための安全航行システムの構築を行いました。



美浜町レイクセンター



道の駅若狭美浜はまびよりに設置した多言語案内看板



Wakasa Mihama Travel Guide

■インバウンド推進事業

[事業費] 1,819万円

北陸新幹線敦賀開業等を見据え、訪日外国人旅行者の快適な周遊観光を構築するため、町内の観光施設等を紹介する「Wakasa Mihama Travel Guide」を制作・二次元コード化し、その仕組みを表示した多言語案内看板等を町内2箇所に整備しました。
▶道の駅若狭美浜はまびより 多言語案内看板
▶美浜町レイクセンター デジタルサイネージ

■ケーブルテレビ施設更新事業

[事業費] 13億6,063万円

町内のケーブルテレビ施設の高度化・耐災害強化を図るため、耳・南・北地区の光ファイバー化による更新工事（東地区は令和3年度更新済み）と各戸への旧ケーブルテレビ引込設備（保安器まで）の撤去を行いました。また、同地区でケーブルテレビを解約した方を対象に、地上デジタル放送受信アンテナの設置補助を行いました。



伝送路の更新工事



美浜西小学校体育館に増設した建屋



外気を浄化して取り入れるフィルタリング装置

■要配慮者等屋内退避施設整備事業

[事業費] 2億2,005万円

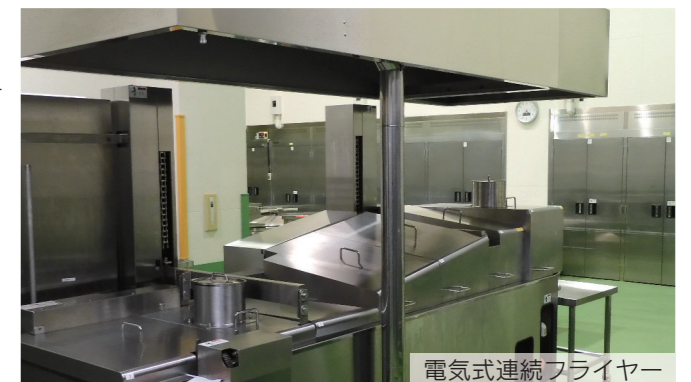
万が一、原子力発電所で事故が発生して環境中へ放射性物質が放出された際に、要配慮者や住民等がその場に留まらざるを得ない場合に備え、美浜西小学校（金山）に放射線防護対策を実施しました。また、当該施設での屋内退避に必要な備蓄品や資機材を配備しました。

■給食センター施設設備等更新事業

[事業費] 1億3,356万円

給食センターは、開所から17年が経過し、施設の老朽化に伴う機能低下や損傷等の大きい機器を優先的に更新しています。

令和4年度は、電気式連続フライヤーや電気スチームコンベクションオープン等の厨房設備の更新や令和5年度に厨房機器を更新するための実施設計、設備維持補修のための基金の積立を行いました。



電気式連続フライヤー